

40年後の古賀市 時代が変わっても 愛される公共施設を目ざして

T.H.
総務部 管財課長
平成20年入庁

Q. 入庁前の印象と入庁後でギャップはありましたか。

民間企業、高校の体育教師等を経験し42歳で古賀市役所に採用されました。職員のみなさんはとても優しく、あたたかい方ばかりです。市民の生活を支える仕事は多岐にわたり、たくさんの勉強が必要です。しかし、準備をしっかりと行えば、自信をもった受け答えができます。市民のみなさんと接することが自分自身の成長につながると確信しています。

Q. 現在担当している仕事内容を詳しく教えてください。

管財課には2係あり、管財係は主に公共施設や市有地の管理事務、契約係は主に入札等の契約事務を担っています。

具体的な仕事内容は、係員からの報告、連絡、相談を受けること、他課との調整を行うこと、議会の対応を行うことなどです。日々、課長として、係員がそれぞれの目標に向かって力を発揮できるよう心がけています。

特に、人口減少社会を見据え、今後40年間、「公共施設をどのように有効活用すべきか」（現状より20%削減する等）を考える仕事はかなり難題ですが、今日生まれた子供たちが40歳になったときをイメージしながら地道に取り組む必要があります。

新しい契約について報告を受けています。

○1日のスケジュール○

- 08:15… 入庁
- 08:30… 朝礼
- 10:00… 指名競争入札参加者
選定委員会
- 12:15… 昼休憩
- 13:30… 総務部 部門会
- 15:30… 労働安全衛生委員会
- 17:15… 退庁



Q. 休日はどのようにすごしていますか。

高校、大学、社会人と14年間プレーしたラグビーに、現在はジュニアスクール（小学生）のコーチとして関わっています。練習や試合をとおして子どもたちの成長を感じる事が最大の喜びです。

Q. 今後入庁を希望される方にメッセージをお願いします。

何か一つ「一生懸命に取り組んだ！」ことを語る人になってください。そのためには、たくさんの人とコミュニケーションをとること、興味をもったことの勉強（努力）を継続することが大切だと思います。

市役所には、一緒に悩み、励ましてくれる仲間がたくさんいます。みなさんの受験をお待ちしています！



休日にラグビーの指導中です。